

# サントリー（株）

## 目的

サントリー（株）は、製品づくりには水が欠かせないことから、良質の水を自然に還元することが水を使う企業としての社会的責任と考え、「水と生きる SUNTORY」を企業メッセージに定め、工場の水源地等において、九州・関東の各森林管理局と「法人の森林（分収育林）」を契約しました。「天然水の森」と名付け、水源かん養機能の高い森林づくりを目的としています。

## 活動内容

平成14年度の熊本県の国有林を皮切りに、平成18年度までに合計4箇所の「法人の森林」を設定し、社員や家族が枝打ちやつる切りなどの森林整備を実施しています。



## 利用

遊歩道、東屋、ベンチ等を設置するとともに、森づくり活動の一環として、未来を担う子供たちが、森や水、生き物たちが作り出す自然のすばらしさにふれあえる学校「森と水の学校」を開校しています。また、取組については、同社のホームページの[「天然水の森」](#)のほか、「CSRレポート」の[「水とともに生きる」](#)にも掲載しています。



（契約内容）

・「天然水の森 阿蘇」

平成14年度（分収育林） 熊本県阿蘇郡西原村  
スギ、ヒノキ等の針葉樹やブナ、ミズナラ等の  
広葉樹からなる102haの国有林。

・「天然水の森 子持山」

平成16年度（分収育林） 群馬県渋川市  
スギ、カラマツ等の針葉樹からなる5haの国有林。

・「天然水の森 赤城」

平成17年度（分収育林） 群馬県桐生市

スギ、ヒノキ等の針葉樹や広葉樹からなる10haの国有林。

・「天然水の森 奥大山」

平成18年度（分収育林） 鳥取県倉吉市  
スギ、ヒノキ等の針葉樹やブナ、ミズナラ等の  
広葉樹からなる59haの国有林。

## 環境貢献度評価

環境貢献度評価	「天然水の森 阿蘇」	「天然水の森 子持山」	「天然水の森 赤城」	「天然水の森 奥大山」
☆水源かん養への貢献	48,262 m <sup>3</sup> /年	2,039 m <sup>3</sup> /年	3,739 m <sup>3</sup> /年	38,972 m <sup>3</sup> /年
☆土砂流出防止への貢献	700 m <sup>3</sup> /年	51 m <sup>3</sup> /年	93 m <sup>3</sup> /年	596 m <sup>3</sup> /年
☆CO <sub>2</sub> の吸収・貯蔵への貢献	407 t/年	24 t/年	31 t/年	266 t/年